

## さめうら水源の森を豊かにし、その周辺を元気にする 2つのプロジェクトがいよいよ10月からスタートします。

さめうら水源の森 木の駅プロジェクト実行委員会（実行委員長：川村雅士 NPO法人さめうら観光協会会長）では、さめうらの水源の森を豊かにし、その周辺地域を元気にする取り組みとして「木の駅プロジェクト」と「森の健康診断」を実施する準備を進めてきました。

このたび、2つのプロジェクトがいよいよスタートすることになりましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 木の駅プロジェクト オープン

日時：平成23年10月1日（土） 10時オープン

今回の集荷期間は10月31日までの1ヶ月間です。

場所：道の駅「土佐さめうら」の裏の広場

#### 2. 吉野川源流の森 森の健康診断

実施日時・場所

日時：平成23年10月2日（日） 10時～15時

場所：早明浦ダム周辺の森

集合日時・場所

日時：平成23年10月2日（日） 9時30分

場所：水資源機構 早明浦ダム管理所

（土佐郡土佐町田井6591-5）

「木の駅プロジェクト」と「さめうら源流の森 森の健康診断」の内容については、別添のチラシをご覧ください。



平成23年9月29日  
独立行政法人水資源機構 吉野川局

### 発表記者クラブ

高知県 県政記者クラブ

徳島県政記者クラブ

高松経済記者クラブ

### 問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 吉野川局

企画調整課長 向居 忠昭

住所：香川県高松市天神前10-1

電話：087(835)6600

# 木の駅プロジェクトスタート!

## 軽トラとチェーンソーで晩酌を

～伐り捨て間伐の山に転がる放置材を「木の駅」に運んで晩酌代にしよう!!～

### オープン

日時：平成23年10月1日(土)午前10時オープン

今回の集荷期間は10月31日までの1ヶ月間です。

場所：道の駅「土佐さめうら」の裏の広場

林地残材を集めてチップ業者等に売ります。これらの相場は1トン2～3千円。それに助成金を加えて出荷者から、**1トン6千円で買い上げます**。山に捨てられた木材の利用と間伐を進めます。軽トラで出荷できるように、短くてもOK、出荷も簡単です。

また、この代金は全額、モリ券という地域の商店でのみ利用できる地域通貨で支払われ、地域の活性化に寄与できます。

いま、全国各地で、「晩酌を!」を合言葉に、中高年男性だけでなく若者まで林地残材を軽トラで運んでいます。間伐も進み、山も町の商店も元気になっています。

このようなモデルをれいほくに導入する実験として、「さめうら水源の森 木の駅プロジェクト実行委員会」が進めている企画です。

#### 1期 集荷実験期間:

10月1日～10月31日(予定)

#### 1期 地域通貨(モリ券)流通実験期間:

10月1日～11月30日(予定)



主催：「さめうら水源の森 木の駅プロジェクト」実行委員会

後援：大川村、土佐町、本山町、水資源機構吉野川局ほか

問い合わせ先：「さめうら水源の森木の駅プロジェクト」事務局

水資源機構吉野川局 向居(むかい) 087-835-6600

(携帯) 090-8691-7185

# 吉野川源流域の森で行う

# 森 の 健康 診断

おもしろくて、  
ちょっと  
ためになる

吉野川は別名、四国三郎といい、日本でも有数の大河川です。その吉野川からの恵みを受けているのは、四国に住む人々はもちろん、様々な生きものであり、命を支えています。

そんな吉野川の豊かな水を生んでいるのは、森です。私たちは四国の山ふかい森に生かされているのですが、その森が今、どんな状況なのかご存じですか？

スギ・ヒノキの人工林は一見豊かな緑をたたえているようにみえて、実は「緑の砂漠」といわれるくらい、荒れているのです。「豊かなのに荒れている？」と不思議に感じたなら、ぜひ森の健康診断にご参加を。

吉野川の源流の森、早明浦ダムの周辺の森を、楽しく簡単に、でも科学の力を持って、みんなで調べてみましょう。

開催日時

平成23年10月2日(日)

10時～15時

集合場所

早明浦ダム管理所

(土佐郡土佐町田井六五九一ノ五)

連絡先

水資源機構吉野川局 向居(携帯)〇九〇 八六九一 七一八五

